

令和7年度神奈川県特別研究員募集要領

神奈川県では、県試験研究機関において、雇用期限を区切って研究業務に従事する神奈川県特別研究員を次のとおり募集します。

1 募集する研究テーマ及び研究機関等

研究テーマ	勤務予定地	人数
水源環境保全・再生施策にかかる水源の森林づくり事業をはじめとした森林整備が森林生態系の健全性と生物多様性の向上に及ぼす効果に関する調査と総合解析	自然環境保全センター	1人

2 応募資格

- (1) 学歴等 博士号取得者又はこれに準ずる研究能力を有する人
- (2) 専攻等 上記研究テーマを実施する能力を有する人
- (3) 国籍 外国籍の人でも応募できます。ただし、就職が制限される在留資格の人は採用されません。
- (4) その他 地方公務員法第16条の規定に該当する次の人は、応募できません。
 - 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - 神奈川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 身分

地方公務員法（昭和25年法律第261号）第22条の2第1項第1号に掲げる一般職の非常勤職員として雇用します。

4 雇用期間

原則として、令和7年4月1日から令和8年3月31日を予定しています。ただし、所要の審査の上継続した雇用が必要であると認められたときは、通算3年までの継続した雇用となります。

5 応募方法

(1) 応募方法

提出書類に必要事項を記載の上、自然環境保全センター研究連携課に提出してください。

(2) 提出書類

- 神奈川県特別研究員採用申込書 1部(様式1)
- 業績調書 1部(様式2)
- 募集する研究分野に関連する論文及び要旨 1編
- 学位取得証明書又は学位取得見込証明書 1部

(3) 受付期間

令和7年2月12日(水)から2月20日(木)〈必着のこと〉まで

(4) 審査方法

書類審査を行い、書類審査を通過した者について面接審査を実施します。

面接審査は、自然環境保全センターで行います。

面接審査の期日については、別途対象者に通知します。

(5) 採否の通知

書類審査の結果については、合否にかかわらず、2月21日に通知します。

面接審査の結果については、採否にかかわらず、3月上旬までに通知します。

6 待遇等

- (1) 給与 令和6年度実績で月額267,041円(地域手当込み、税込み、その他、通勤手当が支給されます。)

(令和7年度の月額は、正規職員の給与改定に準じて変更される見込みです。)

- (2) 勤務時間 週29時間(月曜日から金曜日までの間で勤務日・時間の割り振りを行います。)

7 その他

- (1) 提出書類に不備のある場合は、受理できない場合があります。
- (2) 提出書類等は、返却しません。

8 採用結果の開示についてのお知らせ

この採用結果については、神奈川県個人情報保護条例第19条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。電話・はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が直接おいでください。

なお、請求にあたっては、本人であることを確認するために、運転免許証等が必要となります。

開示請求できる方	開示内容	開示場所等
受験者全員 (本人に限る。)	総合ランク	発表日から1ヶ月間、応募した 研究機関にて行います。

9 問合せ先

[受付及び問合せ先]

○自然環境保全センター 研究連携課

電話 046(248)0321

〒243-0121 厚木市七沢 657

ファクシミリ 046(247)7545

[特別研究員制度についての問合せ先]

○政策局いのち・未来戦略本部室科学技術グループ 電話 045(210)3071

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1

ファクシミリ 045(210)8865

(様式1)

神奈川県特別研究員採用申込書

研究分野		整理番号	*	受付年月日	* 年 月 日
ふりがな			性別	生年月日	
氏名			男 女	年 月 日生	
現住所 (〒 -)			外国籍 <input type="checkbox"/> (外国籍の方のみレを記入 して下さい)		
電話 () -					
資 格 ・ 免 許					
名 称	取得 (見込) 年月日		認定 (交付) 機関		
<p>私は、神奈川県特別研究員の採用に申し込みたいので、別紙書類を添えて申し込みます。 また、私は令和7年度神奈川県特別研究員募集要領に掲げてある応募資格をすべて満たし ており、この申込書の記載事項に相違ありません。</p> <p>(この欄は、自筆で記入してください。)</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>氏名</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: auto;"><p style="text-align: center;">写真貼付</p><p>縦 4 c m 横 3 c m</p></div>					

注*の欄には、記入しないでください。

業績調書作成要領

- 1 学歴欄は、高等学校以後から最終学歴までを記載してください。なお、書ききれないときには、同じ形式で別紙に記載して添付してください。
- 2 職歴欄は、古い順に記載してください。勤務先が同一でも、職務内容が研究業務とそれ以外の業務を経験している場合には、段を変えて記載してください。また、今までの職歴を全部記載していただき、書ききれない場合には、別紙で添付してください。
- 3 主な研究歴欄は、あなたの主な研究歴について新しいものから順に記載してください。
- 4 業績リスト欄には、論文（卒業論文、修士論文、博士論文も含む）、著書、開発技術等自らの業績のうち主なものについて、年代順に区切ってまとめてください。
なお、そのうち募集している研究分野に関連した論文がありましたら、代表的なものについてその要約を添付してください。なお、外国語による論文については、なるべく日本語訳を添付してください。
また、論文は共同執筆でもかまいませんが、その場合には必ずその旨、及び分担した分野を記載してください。
- 5 上記の論文の要旨には、氏名、論文名、掲載誌名、発表日を要旨上部に明記の上、
2, 000字以内で作成してください。要旨はA4を用い、必要に応じて図表等添付し、ワープロで作成してください。
- 6 備考欄には、所属する学会、特殊技能、保有する学位、資格、特許等がある場合には必ず記載してください。
- 7 なるべく業績調書内におさまるように記載してください。どうしても書ききれない場合は、別紙（A4）に記載し、それを添付してもかまいません。

(様式2)

業 績 調 書 (1)

氏 名 _____

研究分野		整理番号	*	受付年月日	* 年 月 日
学 歴	学校名 (学部学科名まで)	在学期間	卒・中退	専 攻 分 野	
		～			
		～			
		～			
		～			
職 歴	勤務先 (部課名まで)	在職期間	職 務 内 容		
		～			
		～			
		～			
		～			
主 な 研 究 歴	期 間	内 容			
志 望 動 機					

注 * 欄は、記入しないでください。

(様式2)

業 績 調 書 (2)

氏 名 _____

	テーマ (論文名)	掲載誌名 (発表者名)	概 要
業 績 リ ス ト			
備 考			